

昭和恐慌

名前



解答

- 問1 二大政党の党首が内閣を組織する慣例を何というか。 ()
- 問2 1923年に日本で起こった震災は何か。 ()
- 問3 1927年に、多くの銀行が休業、倒産する出来事が起こった。この出来事を何というか。 ()
- 問4 アメリカから始まった世界恐慌は、1930年に入って日本にも及んだ。これにより発生した深刻な不況を何というか。 ()
- 問5 孫文の死後、国民党の指導者となった人物は誰か。 ()
- 問6 南京に国民政府をつくった人物は誰か。 ()
- 問7 国民政府軍による権益の回収に危機感を抱いた関東軍は、満州の直接支配を目指して、1928年に満州の軍閥の人物を爆殺した。この人物は誰か。 ()
- 問8 軍備を縮小して国民の負担を減らすため、1930年に結ばれた条約は何か。 ()
- 問9 問8の条約を結んだときの日本の首相は誰か。 ()
- 問10 次のうち、誤っているものはどれか。 ()
- (A) 1928年に初の男子普通選挙が実施された。
- (B) 1923年に起こった震災は、経済に大きな打撃を与えた。
- (C) 1927年に起こった恐慌によって、取り付けさわぎが起こった。この取り付けさわぎによって紙幣が不足したため、裏面の印刷を省いた紙幣が発行された。
- (D) 1930年ごろには、労働争議や小作争議は減少傾向にあった。
- 問11 次のうち、正しいものはどれか。 ()
- (A) 孫文の死後、国民党の指導者となったのは毛沢東である。
- (B) 1927年、北京に国民政府軍がつくられた。
- (C) 国民政府は、中国全土をほぼ統一した。
- (D) 国民政府の支配が広がっても、立憲民政党の浜口雄幸内閣は、国民政府との関係改善を図ろうとはしなかった。

